

コース名		科目名			対象学年		
良医の礎		医の原則Ⅱ			2		
開講学期		科目責任者		副責任者			
2 学期		勝山 博信					
目的							
<p>医師は単なる労働者ではなく、高度な職業倫理を要求されるプロフェッショナルである。本講義は単なる知識の吸収だけでなく、各専門分野において第一線で活躍される先生方に、プロフェッショナルとしての生き様、医学・医療福祉の歴史、死者から得られること、国際保健、さらに環境が健康に及ぼす影響など、多岐に亘って講義していただく。このことを通して医師としての生き様の多様性を身につけることを目的にしている。</p>							
授業到達目標							
<ol style="list-style-type: none"> <li>1. コミュニケーションを通じ良好な人間関係を構築する方法を学ぶ。</li> <li>2. プロとしての医師の言動を理解することができる。</li> <li>3. 医療・保健・福祉などのチーム連携における医師の役割を説明できる。</li> <li>4. 医師は患者に最も適した医療を勧めなければならないが、その理由が理解できる。</li> <li>5. 医師には能力があっても環境により診断と治療の限界があることを理解できる。</li> <li>6. 国際保健の概要を説明できる。</li> <li>7. 環境が健康に及ぼす影響について概説できる。</li> <li>8. 医師は死者を診察することがあるが、死者に対する礼儀を尽くすことが理解できる。</li> </ol>							
授業計画							
回数	月日	曜日	時限	区分	担当者	所属	授業内容
1	9/ 4	水	1	講義	石原武	精神	患者の心を理解する
2	9/11	水	1	講義	森谷	病理	がん診療における病理医の役割～基礎から臨床への架け橋 (生涯教育を含む)
3	9/18	水	1	講義	竹中	非常勤/医福大	保健・医療・福祉をつなぐ医療ソーシャルワーカー
4	9/25	水	1	講義	伊藤達	衛生	医学研究の社会実装
5	10/ 2	水	1	講義	上野富	消外	外科の歴史 残酷外科の時代から身体に優しい外科へ
6	10/ 9	水	1	講義	依田	公衆衛生	国際保健学入門
7	10/23	水	1	講義	勝山	公衆衛生	環境と健康
8	10/30	水	1	講義	吉留	法医	死者を診察する -中毒学的視点から-
評価方法							
<p>[レポート]95% (レポートの大半が講義内容の転記と思われるものは採点を厳しくする。自分の考えをレポートに反映させること。)</p> <p>[出席状況 (受講態度)]5% (他大学の先生も講義するので、節度ある受講態度を求める。理由無き途中退席は欠席とする。)</p> <p>[評価方法]出席・受講態度評価、論文・レポート</p>							
課題 (試験やレポート等) に対するフィードバックについて							
<ol style="list-style-type: none"> <li>1. レポートは、教員の指示に従って作成すること。レポートに生成 AI を使用する場合は、「川崎医科大学の生成 AI 取扱い指針」に従い、使用した生成 AI の種類、引用箇所、prompt 内容を提示すること。</li> <li>2. 生成 AI の内容には虚偽が含まれている可能性があるため、必ず自ら根拠や裏付けを確認すること。</li> </ol> <p>レポートは moodle で提出すること。レポートは担当教員全員で供覧する。</p>							
教科書							
(特になし)							
参考書							
(特になし)							
準備学習 (予習・復習等)							
<p>予習：日頃から医学・医療に関する情報を新聞や文献で収集し、見聞を広げておくこと。</p> <p>復習：講義を聴いて新たに疑問に感じた内容を自ら調べたり、教員に質問するなど知識を深める努力をすること。</p> <p>予習・復習ともに1時間程度の学習を要する。</p>							
講義についての注意事項							
<p>静かに講義を聴き、疑問に感じたことは積極的に質問すること。</p> <p>他大学の先生の貴重な講義を聴講できるので、退室は厳禁とする。</p>							

昨年度からの変更点・改善項目

大きな変更はない。

卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連について

この科目は、本学の建学の理念の一つである「人間（ひと）をつくる」ために、主として「プロフェッショナリズム、生涯にわたって共に学ぶ姿勢」の個人の尊重、社会規範の遵守、医学倫理、「コミュニケーション能力、多職種連携能力」の多職種連携の重要性や医療スタッフの役割の理解、「社会における医療の役割の理解」の保健・医療に関する国際的な理解などの達成に向けて設定されている。

ナンバリング

HLMM206